

かねはら

平成三十年十二月四日
発行者 校長・園長 與古田思信

創立七十周年記念 学習発表会

十二月二日は、創立七十周年記念学習発表会がありました。保護者の方々や地域の方々、お爺ちゃんおばあちゃんも、朝早くからお越し頂き有難うございました。

今年の学習発表会のスローガンは「見せつけろ 最高の演技を 出し切ろう オンリーワンの 笑顔と努力の成果」です。短い練習期間でしたが、一年生から六年生までこのスローガンのもと、精いっぱい練習を行ってきました。また、今年には、「創立七十周年記念」と銘打った学習発表会としました。各学年とも、日頃の学習の成果と共に創立七十周年の意味を考えた発表会になったと思います。

一年生の「はじめのあいさつ」は、大きな声で元気いっぱい開会を宣言してくれました。うたとお話「大きななぐ」は、国語で学習した民話を歌と群読、カスタネット、鍵盤ハーモニカを使い、一年間で大きく成長した姿を元気いっぱい表現してくれました。

二年生の音読劇は、「民話「かさこじぞう」」の学級での音読発表会をさらに発展させ、表現の仕方を工夫して発表しました。感情を歌や音読に込めて、大きな声で、「かさこじぞうの世界を表現してくれました。

三年生の合唱奏は、敷地交換前の兼原小学校歌の合唱、三年生から始めたリコーダーの演奏、子供たちの将来の夢の紹介、そして兼原っ子の曲「夢に向かつて」を元気いっぱい表現してくれました。過去から現在、そして未来へはばたく兼原小と「夢に向かつて」元気に歩む自分たちを重ねる素晴らしい演出でした。



原小学校歌の合唱、三年生から始めたリコーダーの演奏、子供たちの将来の夢の紹介、そして兼原っ子の曲「夢に向かつて」を元気いっぱい表現してくれました。過去から現在、そして未来へはばたく兼原小と「夢に向かつて」元気に歩む自分たちを重ねる素晴らしい演出でした。



四年生は、総合的な学習の時間で福祉について学習したことを、「支え合う輪を広げよう」テーマで、群読と合唱で表現しました。アイマスクの体験、認知症サポーターの体験などをもとに、手話を交えたうたと群読などで表現しました。

五年生は、これまで支えてくれた方々への感謝を込めて、合唱奏「シンフォニー」をテーマに表現しました。ポディーパーカッションや、鉄琴、木琴、オルガン、大太鼓、シンバルなどの楽器とともに美しいハーモニイで合唱奏を演じてくれました。

六年生の群読劇は、二章に分けて過去と現在そして未来を表現しました。第一章「つながらう平和への願い」では、これまで学習と関連付け「平和」への希求を日本国憲法前文などをもとに群読で表現したり、「ていんさぐの花」を合唱で表現しました。第二章「輝け未来」では、自己実現に向けての決意とともにこれまでできるようになったこととして「エイサー」「肝高の阿麻和利」「柔道」「空手」「棒術」「マット運動」「サッカー」「バスケット」「ダンス」等のパフォーマンスを披露しました。中学校に進学する六年生の決意を感じました。

六年生と五年生、四年生は、アナウンス、進行、大型プログラム、背景画、準備、控室、放送、会場、楽器、児童会、学年などの係の仕事もがんばってくれました。どの係も責任感を感じ、頼もしく感じました。



師走

早いもので、今年も十二月を迎えました。お坊さんも走り回る「師走」と言われる通り、各家庭でも忙しさも増してくることでしよう。▽クリスマスや年末年始は、各家庭で様々なことがあると思います。家の掃除や飾りつけ、料理の手伝いなど、お子さんができる手伝いをさせてほしいと思います。▽手伝う中で、各家庭の習慣を受け継ぐとともに、いろいろな生活の知恵を学ぶこともできると思います。そして、楽しいクリスマスやお正月をご家族で迎えてほしいと思います。

(與古田)